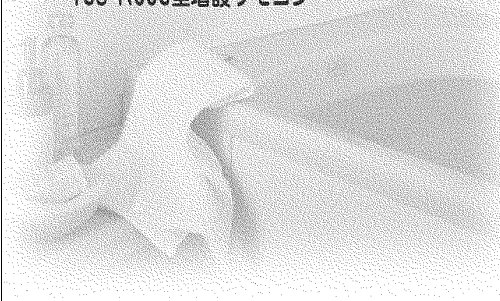
U266-896×01(00)
060317K
060 00012 56147 0

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK
この取扱説明書は地球環境に配慮し、古紙100%の用紙に、アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用して印刷されています。

大阪ガス

取扱説明書

138-R005型リモコンセット
138-R006型インターホンリモコンセット
138-R009型浴室リモコン
138-R003型増設リモコン



主な機能紹介
各部のなまえとはたらき
安全上のご注意
お使いになる前の準備
給湯を使う
おふろを入れる
おふろに入って操作する
インターホンの使いかた
便利な使いかた
おふろから出たあとに
暖房を使う
知っておいてください

ご愛用の皆様へ

このたびはリモコンセットをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- ご使用の熱源機本体の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からなくなったときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

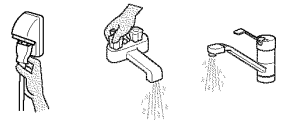
家庭用

主な機能紹介

お使いになる前の準備

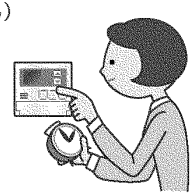
初めてお使いのとき
13ページ

初めて使うときは、次の準備が必要です。
① 給水元栓を全開にする
② 給湯栓を開け、水が出ることを確認する
③ 電源プラグをコンセントに差し込む
④ ガス栓を全開にする



時計を合わせる
14ページ

現在時刻を合わせます。
（現在時刻を合わせないと予約運転ができません）



おふろを入れる

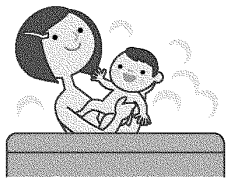
自動運転で入れる
18ページ

スイッチ、ポンで湯はりができ、湯はりが終わると音楽と音声でお知らせします。

湯量（水位）を調節する
21・23ページ

お好みに合わせて、おふろの湯量（水位）を設定して湯はりができます。

温度を調節する
25ページ



お好みに合わせて、おふろの温度を設定して湯はりができます。

保温時間を変更する
26ページ

おふろを保温する時間が変更できます。

給湯を使う

給湯温度を調節する
15ページ

シャワー・台所・洗面所などの給湯温度を調節します。

優先スイッチの使いかた
17ページ

給湯温度が調節できるリモコンを切り替えます。

おふろに入って操作する

おふろをあつくする

27ページ

おいだき運転を行い、おふろをあつくします。

おふろをぬるくする
28ページ

浴槽に約10リットル注水して、おふろをぬるくします。

お湯をふやす

29ページ

設定温度のお湯を約20リットルふやします。

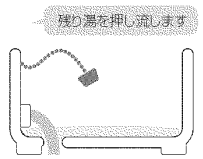
浴室から人を呼びたいとき（138-R005型のみ）
30ページ

インターホンの使いかた（138-R006型のみ）
31ページ

おふろから出たあとに

セルフクリーン機能
42ページ

おふろのお湯を抜くと配管内に残ったお湯を自動的に排出します。
※全自動タイプのみ



主な機能紹介

便利な使いかた

- リモコン表示を節電する「セーブモード」 33ページへ
- お好きな時間におふろを入れる「予約運転」 35ページへ
- リフレッシュにも効果がある「ゆらぎのシャワーを使う」 37ページへ
- 音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する 39ページへ
- 増設リモコンの操作音を消す 41ページへ

暖房を使う(下記のページは給湯暖房機をお使いの場合のみお読みください。)

- 暖房の使いかた 43ページへ

※下記の記載については、熱源機本体の取扱説明書の該当ページも併せてご参照ください。

記載	本体取扱説明書の項目名
安全・快適にご使用いただくためにぜひお読みいただきたい内容	「安全上のご注意」
お客様がご使用の熱源機本体の各部の名称	「各部のなまえとはたらき」
凍結予防の方法	「冬期の凍結による破損防止について」
熱源機本体の点検やお手入れの方法	「点検・お手入れのしかた」
熱源機本体の症状別の対処法	「故障かな？と思ったら」
仕様表・能力表	「主な仕様・能力表」
アフターサービスや保証、熱源機の修理・移設に関する内容	「アフターサービスについて」

詳細もくじ

●主な機能紹介	1
●各部のなまえとはたらき	5
浴室リモコン(スイッチ)	5
浴室リモコン(表示画面)	8
台所リモコン(スイッチ)	9
増設リモコン(スイッチ)	10
台所・増設リモコン(表示画面)	10
●安全上のご注意	11
●お使いになる前の準備	13
初めてお使いのとき	13
時計を合わせる	14
●給湯を使う	15
給湯温度を調節する	15
優先スイッチの使いかた	17
●おふろを入れる	18
自動運転でおふろを入れる	18
おふろの湯量(水位)を調節する(全自動タイプ)	21
おふろの湯量(水位)を調節する(自動湯はりタイプ)	23
おふろの温度を調節する	25
おふろの保温時間を変更する	26
●おふろに入って操作する	27
おふろをあつくする(おいだき)	27
おふろをぬるくする	28
おふろのお湯をふやす	29
浴室から人を呼びたいとき	30
■インターホンの使いかた	31
浴室から台所へお話する	31
台所から浴室へお話する	32
●便利な使いかた	33
リモコン表示を節電する(セーブモード)	33
お好きな時間におふろを入れる(予約運転)	35
ゆらぎのシャワーを使う	37
音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する	39
増設リモコンの操作音を消す	41
●おふろから出たあとに	42
セルフクリーン機能	42
★暖房を使う	43
暖房の使いかた	43
●知っておいてください	44
故障かな？と思ったら	44
機器移設の再設定	45
アフターサービスについて	46

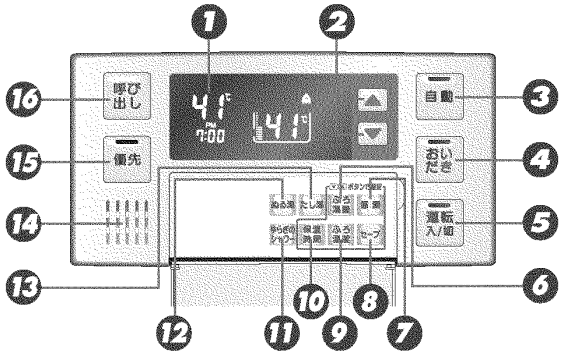
※「■インターホンの使いかた」は138-R006型インターホンリモコン特有の機能です。他のリモコンセットをお使いの場合は、この頁は関係ありません。

※「★暖房を使う」は給湯暖房機(熱源機本体の品名が135-で始まるもの)をお使いの場合のみお読みください。ふろ給湯器(熱源機本体の品名が131-で始まるもの)をお使いの場合は、この頁は関係ありません。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン（スイッチ）（138-R005型の浴室リモコン）

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。
- 表示画面の説明については8ページをご覧ください。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸自動スイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりをするときに押します。
（18ページ参照）

❹おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）
おふろのおいだきをするときに押します。
（27ページ参照）

❺運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」（表示画面・運転ランプ点灯）にします。

❻ふろ湯量スイッチ
おふろへの湯はり量を変えるときに押します。
（21・23ページ参照）

❼音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるときに押します。（39ページ参照）

❽セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに押します。
（33ページ参照）

❾ふろ温度スイッチ
おふろの温度を変えるときに押します。
（25ページ参照）

❿保温時間スイッチ
おふろの保温時間を変えるときに押します。
（26ページ参照）

⓫ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
（37ページ参照）

⓬ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに押します。
（28ページ参照）

⓭たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに押します。
（29ページ参照）

⓮スピーカー
ここから音声が出ます。

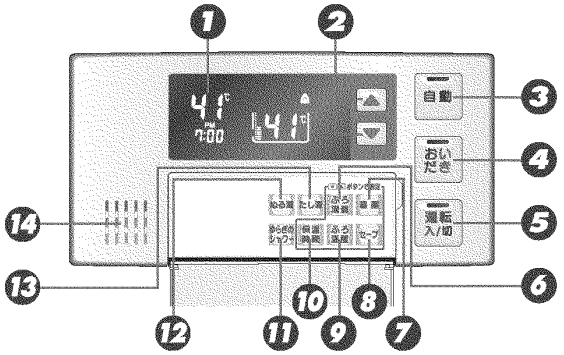
⓯優先スイッチ／ランプ（オレンジ）
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
（17ページ参照）

⓰呼び出しスイッチ
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。（このスイッチにランプはありません）
（30ページ参照）

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

浴室リモコン（スイッチ）（138-R009型浴室単独設置リモコン）

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- 表示画面の説明については8ページをご覧ください。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸自動スイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりをするときに押します。
（18ページ参照）

❹おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）
おふろのおいだきをするときに押します。
（27ページ参照）

❺運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」（表示画面・運転ランプ点灯）にします。

❻ふろ湯量スイッチ
おふろへの湯はり量を変えるときに押します。
（21・23ページ参照）

❼音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるときに押します。（39ページ参照）

❽セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに押します。
（33ページ参照）

❾ふろ温度スイッチ
おふろの温度を変えるときに押します。
（25ページ参照）

❿保温時間スイッチ
おふろの保温時間を変えるときに押します。
（26ページ参照）

⓫ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
（37ページ参照）

⓬ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに押します。
（28ページ参照）

⓭たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに押します。
（29ページ参照）

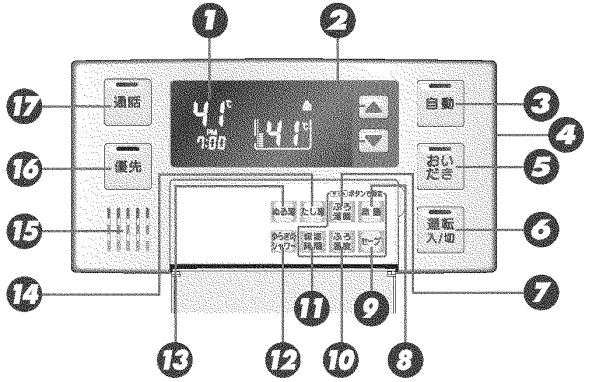
⓮スピーカー
ここから音声が出ます。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン（スイッチ）（138-R006型の浴室リモコン）

● 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸自動スイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりをするときに押します。
（18ページ参照）

❹マイク（側面）
通話するときに使います。マイクは内蔵されているため、外からは見えません。

❺おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）
おふろのおいだきをするときに押します。
（27ページ参照）

❻運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」（表示画面・運転ランプ点灯）にします。

❼ふろ湯量スイッチ
おふろへの湯はり量を変えるときに使います。
（21・23ページ参照）

❽音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるときに使います。（39ページ参照）

❾セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
（33ページ参照）

❿ふろ温度スイッチ
おふろの温度を変えるときに使います。
（25ページ参照）

⓫保温時間スイッチ
おふろの保温時間を変えるときに使います。
（26ページ参照）

⓬ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
（37ページ参照）

⓭ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに押します。
（28ページ参照）

⓮たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに押します。
（29ページ参照）

⓯スピーカー
ここから音声が出ます。

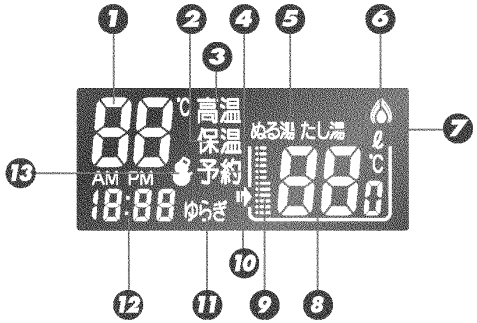
⓰優先スイッチ／ランプ（オレンジ）
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
（17ページ参照）

⓱通話スイッチ／ランプ（黄）
台所リモコンと通話するときに使います。
（31ページ参照）

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

浴室リモコン（表示画面）

● スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
● 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
● 138-R009型浴室単独設置リモコンは、時刻表示が出ません。



❶給湯温度表示（単位℃を含む）
給湯温度のめやすを表示します。

❷保温表示
おふろのお湯を保温中に表示します。

❸高温表示（赤）
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

❹予約表示
おふろの予約をしたときに表示します。

❺ぬる湯表示
ぬる湯運転中に点灯します。

❻燃焼表示（赤）
機器が燃焼しているときに点灯します。

❼たし湯表示
たし湯運転中に点灯します。

❽ふろ温度表示（単位℃を含む）
おふろの温度のめやすを表示します。

ふろ湯量表示
湯量設定時はふろ温度表示が湯量（水位）表示に変わります。

❾水位表示
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。

❿ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中およびふろの凍結予防運転中に点灯します。

⓫ゆらぎ表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

⓬時刻表示
※138-R009型は時刻表示が出ません。
現在時刻を表示します。

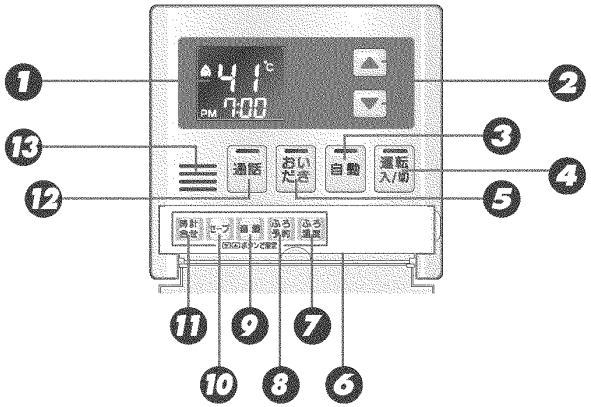
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。（44ページ参照）

⓭凍結予防表示
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン（スイッチ）（138-R005・R006型の台所リモコン）

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- 138-R005型の台所リモコンには、マイクと通話スイッチがありません。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸自動スイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりをするときに押します。
（18ページ参照）

❹運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」（表示画面点灯）にします。

❺おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）
おふろのおいだきをするときに押します。
（27ページ参照）

❻マイク（底面）
※138-R005型にはありません。
通話するときに使います。

❼ふろ温度スイッチ
おふろの温度を変えるときに使います。
（25ページ参照）

❽ふろ予約スイッチ
おふろの予約をするときに使います。
（35ページ参照）

❾音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるときに使います。（39ページ参照）

❿セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
（33ページ参照）

⓫時計合せスイッチ
リモコンの時計を合わせるときに使います。
（14ページ参照）

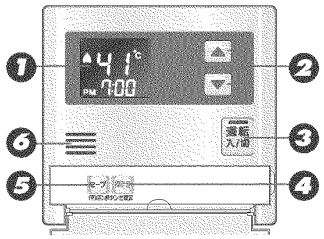
⓬通話スイッチ／ランプ（黄）
※138-R005型にはありません。
浴室リモコンと通話するときに使います。
（31ページ参照）

⓭スピーカー
ここから音声が出ます。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

増設リモコン（スイッチ） 138-R003

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときは「入」（表示画面・運転ランプ点灯）にします。

❹操作音スイッチ
操作音を消すときに使います。（41ページ参照）

❺セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
（33ページ参照）

❻スピーカー
ここから音が出ます。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

台所・増設リモコン（表示画面）

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
  点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

❶優先表示（オレンジ）
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

❷凍結予防表示
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

❸高温表示（赤）
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

❹保温表示
おふろのお湯を保温中に点灯します。

❺ふろ表示（オレンジ）
※138-R003はふろ表示が出ません。
おふろの温度を表示しているときに点灯します。

❻予約表示
おふろの予約をしたときに点灯します。

❼時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。（44ページ参照）

❽給湯・ふろ温度表示（単位℃を含む）
給湯温度のめやすを表示します。
ふろ温度設定時はふろ設定温度を表示します。

❾燃焼表示（赤）
機器が燃焼しているときに点灯します。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	⚠危険	⚠警告	⚠注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　害：　治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：　家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の意味

一般的な危険 警告 注意	火災注意	一般的な禁止
触れるな	ぬれ手禁止	分解禁止
必ず行う	電源プラグを コンセントから抜け	必ずアース線を 接続せよ

⚠お願い

リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。マイクやスピーカーの穴に水膜がはり、マイクの感度が落ちたり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。
- お子様がいたずらしないよう注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因となります。
- スピーカーに耳を近付けて使用しないでください。大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こす恐れがあります。

リモコンの設置場所について

- 室温が55℃を超えるサウナなどへは取り付けないでください。
(5～55℃の範囲で使用してください)
故障の原因となります。
- 138-R006型は、浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は施工店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
画像や音声が乱れることがあります。

お手入れの際の注意

- けがには十分ご注意ください。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。

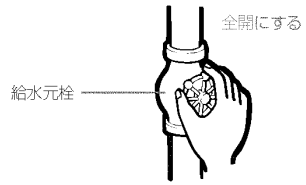
別売部品について

- 138-R006型をご使用の場合、他のインターホンリモコンや、リモコン通信線を利用した機器などの別売部品と接続できない場合があります。他の別売部品をお求めの際は、事前にインターホンリモコンとの接続の可否をご確認ください。

初めてお使いのとき

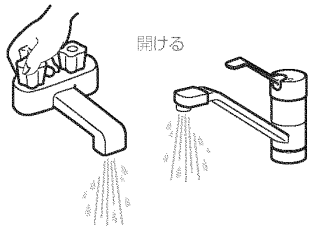
1 給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部にあります。



2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

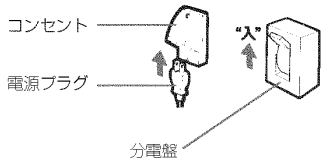
給湯栓はお湯の使用場所にあります。
すべての給湯栓について確認してください。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にした状態で確認してください。



⚠注意 サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

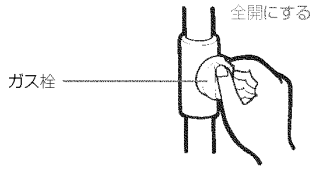
コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。



⚠注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部にあります。



時計を合わせる

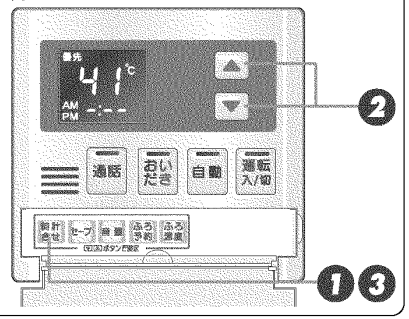
●台所リモコンで設定します。
※以下の説明は138-R006型のイラストで行いますが、他のリモコンでの操作も同様です。

お知らせ
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

●時刻が設定されていない状態で、運転入/切を「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「AM PM -:--」が点灯します。

●138-R006型で、インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。

台所リモコン



●運転入/切が「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

画面表示／補足

1 台所リモコンのフタを開け、時計合せを押す。

●表示画面に時刻表示に「AM 0:00」が点滅します。

2 ▼または▲を押して、現在の時刻に合わせる。

▲を押し続ける：10分単位で進みます。
▼を押し続ける：10分単位で戻ります。
現在の時刻に近付いたら、1回ずつ押して1分ごと設定します。

3 時計合せを押す。

●『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。
●時計合せを押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
●時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

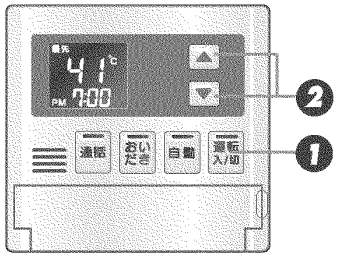
※時計合せを押さなくても、運転スイッチを「切」にしたりそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※運転スイッチを「切」にすると、時計表示は消灯します。

お願い
・午前(AM)と午後(PM)を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には AM -:-- の表示になります。再度時刻を合わせてください。

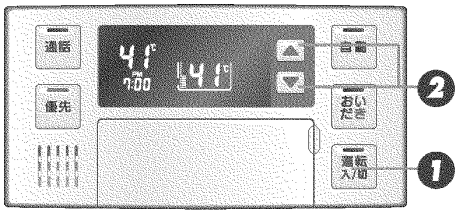
給湯温度を調節する

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



1 運転入/切 を「入」にし、優先表示または優先ランプが点灯していることを確認する。

※点灯しないときは17ページをご覧ください。
※138-R009型には優先ランプがありませんので、表示画面が点灯していることを確認してください。

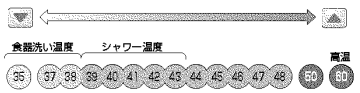
2 ▼ または ▲ を押して、給湯温度を設定する。

- ▲ を押すと、温度が上がるメロディーと共に『**給湯温度を○○℃に設定しました**』とお知らせします。
- ▼ を押すと、温度が下がるメロディーと共に『**給湯温度を○○℃に設定しました**』とお知らせします。
- ▼ または ▲ を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、メロディーや音声はありません。

画面表示／補足

台所・増設リモコン　浴室リモコン

優先表示

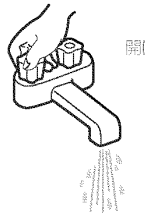


台所・増設リモコン

浴室リモコン

※調節できる温度は35～60℃の15段階（ふろ給湯器の場合は37～60℃の14段階）です。
1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。
上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。
※給湯設定温度を60℃にセットすると『**あついお湯が出ます**』『**給湯温度を60℃に設定しました**』とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。
※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。
（17ページ参照）

画面表示／補足



台所・増設リモコン

浴室リモコン

●給湯栓を開くとお湯が出ます。
※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示が出ます。
※湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。

お知らせ

- お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- おふろへ湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。
- リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

⚠警告

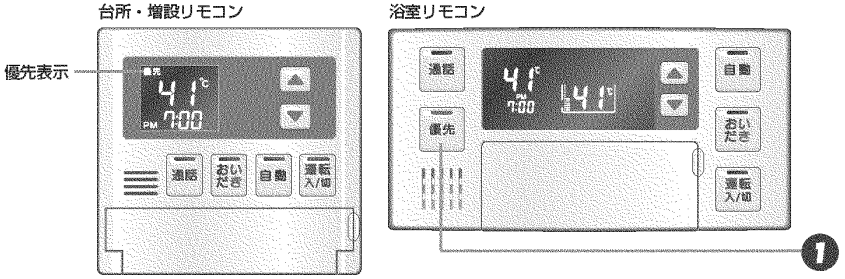
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのリモコンの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

優先スイッチの使いかた

138-R009型をお使いの場合は、この頁は関係ありません。

浴室以外の場所の給湯栓からも浴室と同じ温度のお湯を供給します。
（1つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します）
お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の権利のあるリモコンでしか温度を変えられないようになっており、この給湯温度を変更することができる権利を「優先権（優先）」と言います。（リモコンを2台以上設置の場合）



1 浴室リモコンの 優先 を押す。

- 音声で『**給湯温度が変更できます**』とお知らせして 優先 のランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 優先 を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
  「浴室リモコン」⟷「台所・増設リモコン」

- 優先権の表示
  浴室リモコンが優先：
  優先 ランプ（**オレンジ**）が点灯します。

  台所・増設リモコンが優先：
  表示画面に「**優先**」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、運転入/切 をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。

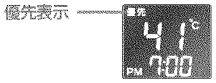
⚠警告

- **やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は優先権を切り替えないでください。**

画面表示／補足

浴室リモコン

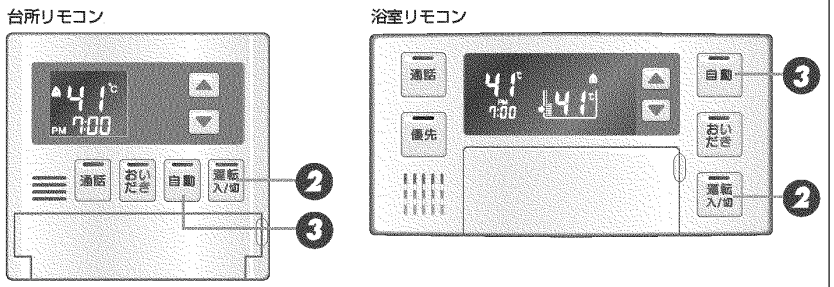
台所・増設リモコン



- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権を持っていないリモコンで、▼または▲を押して、給湯温度を変更しようとすると、『**給湯温度は変更できません**』とお知らせします。（増設リモコンは音声なし）
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、運転入/切 が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

自動運転でおふろを入れる

●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。（増設リモコンにはこの機能がありません）



画面表示／補足

1 浴槽に排水栓とフタをする。

2 運転入/切 のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

お知らせ

- **おふろの湯はり量や温度・保温時間の調節方法は、21～26ページをご覧ください。**
- **自動湯はり中やおいだき中には循環アダプターから泡が出てくることがあります。**

自動運転でおふろを入れる

●全自動タイプと自動湯はりタイプの相違

※ご使用の機器が、全自動タイプか自動湯はりタイプかは、熱源機本体の取扱説明書でご確認ください。

全自動タイプ

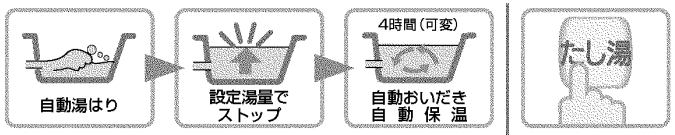
ふろ設定温度で、設定水位まで自動湯はり。残り湯があるときでも、設定水位まで自動湯はり。

外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。

設定水位より約4cm下がると、自動たし湯。

浴槽から排水すると配管内の残り湯を新しいお湯で押し流します。

自動湯はりタイプ



ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。

外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。

お湯を増やしたいときは、「たし湯」スイッチを押すだけで、約20Lのお湯がたされます。

3 自動 を押す。

- 『お湯はりをします』とお知らせして 自動 のランプ（赤）が点灯し、湯はりを始めます。また、湯はり完了の約5分前にはブザーが鳴り、『**残りおよそ5分でおふろに入れます**』とお知らせします。

- 湯はりが終わるとメロディーが鳴り、『**おふろが沸きました**』とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。

- 途中で止めたいときは、再度 自動 を押してランプ（赤）を消灯させてください。

画面表示／補足

台所リモコン　浴室リモコン

（注）残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量（水位）が少ない（5分以内に湯はりが完了する）ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。

台所リモコン　浴室リモコン

- 保温の表示が出ている間は、約30分（気温によって時間が変化します）ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていれば自動的においだきし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は26ページのおふろの保温時間を変更する方法で決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチランプ（赤）も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押してランプ（赤）を消灯させてください。
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ（27ページ参照）を押すか、ふろ設定温度を上げてください（25ページ参照）。
- 増設リモコンは完了5分前のお知らせがありません。
- 増設リモコンは湯はりが終わるとブザーが鳴ります。（メロディーや音声によるお知らせはありません）

お知らせ

- 夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
  ※上記のような場合は『残りおよそ5分でおふろに入れます』とお知らせしてから5分以上たっても湯はりが完了しないことがあります。（機器の異常ではありません）
- おふろの湯はり中に給湯（シャワー）を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、給湯栓からお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。（機器の異常ではありません）。給湯栓やシャワーからお湯が出た場合は、湯はりは一時中断されます。このとき給湯栓やシャワーからは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。

残り湯がある場合の注意

〈自動湯はりタイプの場合〉

・前日の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだきスイッチ（27ページ参照）をお使いください。

〈自動湯はりタイプの場合〉

・残り湯で循環アダプターがかくれている場合、水位が多少ばらつきます。
※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約6リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。

〈自動湯はりタイプの場合〉

・残り湯で循環アダプターがかくれていない場合、残り湯が「なし」と判断して自動運転を行い残り湯の分だけ水位が高くなるため、お湯があふれる場合があります。

お願い

- 湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れないでください。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチランプ（赤）が消灯していることを確認してから行ってください。
- 自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- 保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ（29ページ参照）を押してください。約20リットルのふろ設定温度のお湯をたします。

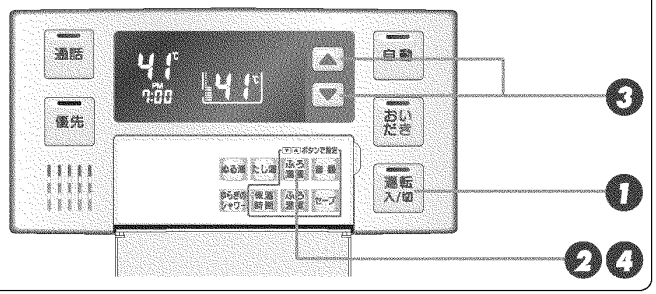
※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

おふろを入れる

おふろの湯量(水位)を調節する（全自動タイプ）

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン



●138-R006型で、インターホン（通話スイッチ）使用中は設定できません。

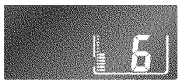
1 運転入/切のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

●点灯していない場合は、運転入/切を押します。

画面表示／補足

2 浴室リモコンのフタを開け、ふろ湯量を押す。

●右の画面が表示されます。
画面の数字は次頁の表のレベル数です。

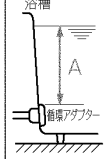


●湯量（水位）とは、循環アダプターからどれだけ上まで湯はりするかというめやすをいいます。リモコンの水位表示との関係は次頁の通りですが、浴槽の形状などによりばらつきますので、実際の水位とは異なります。
●はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示はレベル6になります。

3 ▼または▲を押して、ふろ湯量を変更する。

▲：水位表示が1目盛ずつ上がります。
（上がるメロディーでお知らせします）
▼：水位表示が1目盛ずつ下がります。
（下がるメロディーでお知らせします）

全自動タイプの水位のめやす



水位表示	洋バス用設定 A寸法	和バス用設定 A寸法
レベル12	29cm	43cm
レベル11	27cm	40cm
レベル10	25cm	37cm
レベル 9	23cm	34cm
レベル 8	21cm	31cm
レベル 7	19cm	28cm
レベル 6	17cm（標準）	25cm（標準）
レベル 5	15cm	22cm
レベル 4	13cm	19cm
レベル 3	11cm	16cm
レベル 2	9cm	13cm
レベル 1	7cm	10cm

画面表示／補足

●左表の寸法はめやすです。浴槽の形状などにより水位が異なります。
※左表の寸法より数cm多くなる場合もあります。
●浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。
※洋バス⇔和バスの設定は、熱源機本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は洋バス用設定になっています。

4 ふろ湯量を押す。

●『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

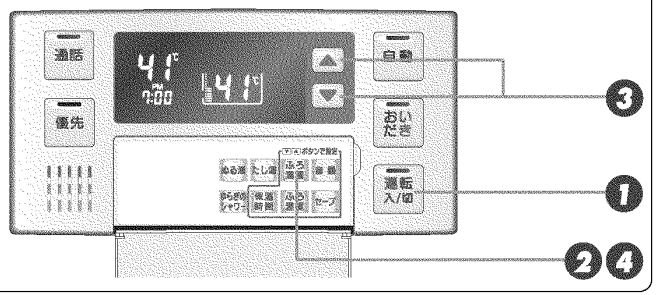
※ふろ湯量を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろの湯量(水位)を調節する（自動湯はりタイプ）

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン

● 138-R006型で、インターホン（通話スイッチ）使用中は設定できません。



1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

画面表示／補足

2 浴室リモコンのフタを開け、ふろ湯量 を押す。

● 右の画面が表示されます。
画面の数字は次頁の表の湯量です。

● 自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
● はじめて電源を「入」にしたとき、普通浴槽では200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。大浴槽では360リットルになり、水位表示は下から8番目です。

3 ▼ または ▲ を押して、ふろ湯量を変更する。

▲：水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も上がります。
（上がるメロディーでお知らせします）
▼：水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も下がります。
（下がるメロディーでお知らせします）

自動湯はりタイプの水位のめやす

水位表示（下から）	湯量（リットル） 普通浴槽設定	湯量（リットル） 大浴槽設定	
表示なし	—	700	
	—	650	
	990	600	
	400	550	
12	350	500	
11	300	450	
10	280	400	
9	260	380	
8	240	360	←大浴槽設定時の初期設定
7	220	340	
6	200	320	←普通浴槽設定時の初期設定
5	180	300	
4	160	280	
3	140	260	
2	120	240	
1	100	220	
1	80	—	
1	60	—	

▲を押すと増える
初期設定→
▼を押すと減る

画面表示／補足

● お子様のイタズラなどを防止するため、普通浴槽設定の場合、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲ または ▼ を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の550リットル以上にするときも同様です。
● 普通浴槽⇔大浴槽の設定は、熱源機本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は普通浴槽設定になっています。
● 浴槽の大きさが340リットルを超える場合、浴槽内の温度分布がばらつくことがあります。

4 ふろ湯量 を押す。

● 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

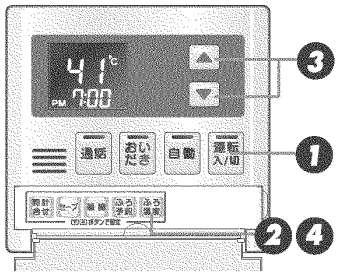
※ ふろ湯量 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろを入れる

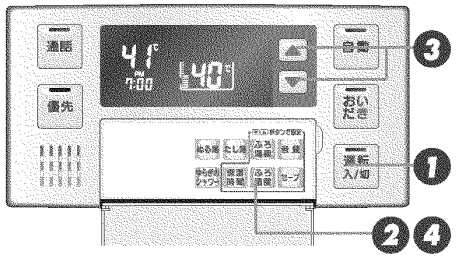
おふろの温度を調節する

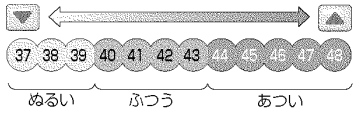
●台所リモコンまたは浴室リモコンで操作します。（増設リモコンにはこの機能がありません）
● 138-R006型で、インターホン（通話スイッチ）使用中は設定できません。

台所リモコン



浴室リモコン



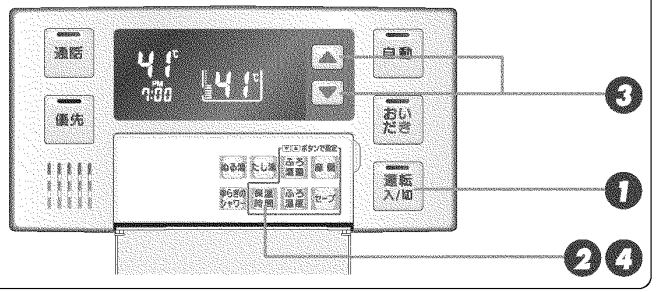
	画面表示／補足
1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。 ●点灯していない場合は、運転入/切を押します。	
2 リモコンのフタを開け、ふろ温度 を押す。 台所リモコンの場合： ●表示画面にふろの文字が点灯し、給湯温度表示からふろ温度表示にかわります。 浴室リモコンの場合： ●表示画面が右図の表示になります。 ※工場出荷時は42℃に設定されています。	 台所リモコン 浴室リモコン
3 ▼ または ▲ を押して、ふろ温度を設定します。 ●▲を押すと、温度が上がるメロディーと共に『ふろ温度を○○℃に設定しました』とお知らせします。 ●▼を押すと、温度が下がるメロディーと共に『ふろ温度を○○℃に設定しました』とお知らせします。 ●▼または▲を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。	※温度表示はめやすです。 
4 ふろ温度 を押す。 ●設定が完了します。	※台所リモコンはふろの文字が消灯し、給湯温度表示にかわります。 ※ふろ温度を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろを入れる

おふろの保温時間を変更する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）
● 138-R006型で、インターホン（通話スイッチ）使用中は設定できません。

浴室リモコン

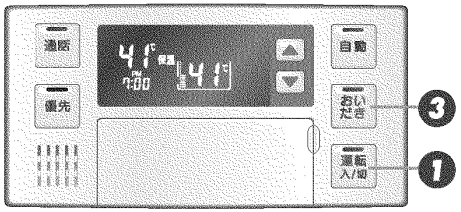


	画面表示／補足
1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。 ●点灯していない場合は、運転入/切を押します。	
2 浴室リモコンのフタを開け、保温時間 を押す。 ●表示画面に保温時間が表示され保温の表示が点滅します。 ※工場出荷時は4時間に設定されています。	
3 保温時間が表示されている間に ▼ または ▲ を押して、保温時間を設定する。 ●▼を押すと、数字が 4→2→1→0→8→6 （単位はすべて時間です）の順に切り替わります。 ▲を押すと、逆順に切り替わります。	
4 保温時間 を押す。 ●『設定しました』とお知らせして設定が完了します。	※保温時間を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

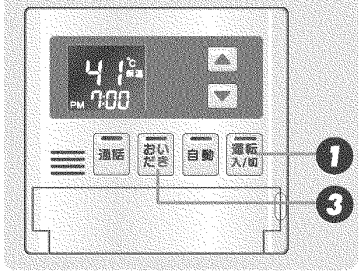
おふろをあつくする（おいだき）

●浴室リモコンで操作します。（増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン



台所リモコンからも操作できます。



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯（水）が入っていることを確認します。

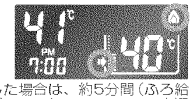
3 おいだき を押す。

- おいだき のランプ（黄緑）が点灯し、『おいだきをします』とお知らせしておいだきを開始します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、おいだき を押してください。おいだき のランプが消灯します。

※台所リモコンで操作した場合は、沸き上がると、メロディーが鳴り『おふろが沸きました』とお知らせします。ただし、自動運転（保温）中はお知らせしません。

台所リモコン

浴室リモコン



※浴室リモコンで操作した場合は、約5分間（ふろ給湯器の場合は約3分間）おいだきして、ふろ設定温度以上にならなかったときは、そのままふろ設定温度までおいだきします。
※台所リモコンで操作した場合は、約1分間ポンプ運転した後、ふろ設定温度までおいだきします。なお、ふろ温度がふろ設定温度以上の場合は、約1分間ポンプ運転後に停止します。

お願い

おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。
また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

お知らせ

循環アダプターの上までお湯（水）が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

<全自動タイプの場合>
・浴室リモコンで操作したときは、浴槽に約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。
この時、おいだきスイッチのランプは消灯して自動スイッチのランプが点灯します。
・台所リモコンで操作したときは、浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「632」エラーが点滅して停止します。

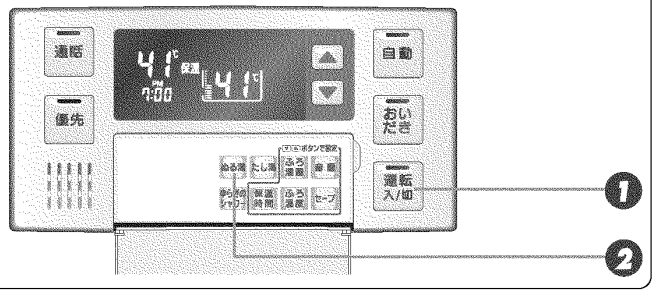
<自動湯はりタイプの場合>
・浴室リモコン・台所リモコンのどちらで操作した場合でも、浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「632」エラーが点滅して停止します。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

おふろをぬるくする

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ぬる湯 を押す。

- 『水をたします』とお知らせして、浴槽に約10リットル注水します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、ぬる湯 を押します。
- ぬる湯運転が終わると、ぬる湯表示は消灯します。

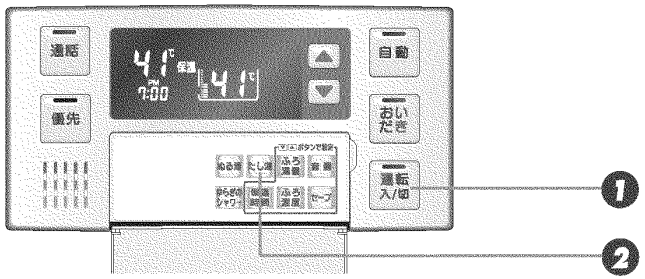
お知らせ

・給湯（シャワー）使用中に、ぬる湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・ぬる湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、ぬる湯運転は一時中断される場合があります。給湯栓からは水が出ます。
・ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

おふろのお湯をふやす

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、たし湯 を押す。

- 『お湯をたします』とお知らせして、浴槽にふろ設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、たし湯 を押します。
- たし湯運転が終わると、たし湯表示と給湯燃焼表示は消灯します。

お知らせ

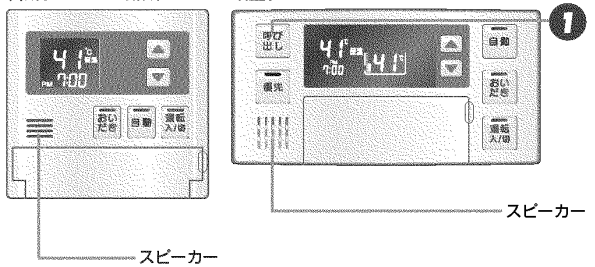
・給湯（シャワー）使用中に、たし湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・たし湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、たし湯運転が中断される場合があります。また給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。
・たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

浴室から人を呼びたいとき

●138-R005型の浴室リモコンと台所リモコン（増設リモコン）を設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコン（増設リモコン）で呼び出し音を鳴らすことができます。

台所リモコン・増設リモコン　浴室リモコン



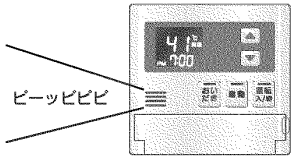
- 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも、呼び出し操作ができます。

画面表示／補足

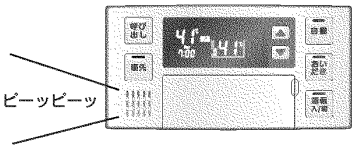
1 浴室リモコンの 呼び出し を押す。

台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：
「ピーッピピピ」と5回鳴ります。
浴室リモコンのスピーカー：
呼び出し を押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン



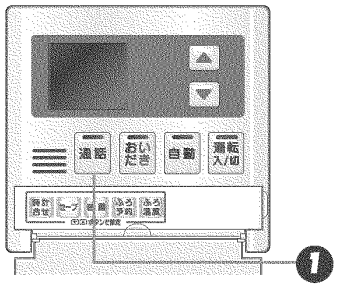
※増設リモコンは操作音を消している場合（41ページ参照）「ピーッピピピ」と鳴りません。

浴室から台所へお話する

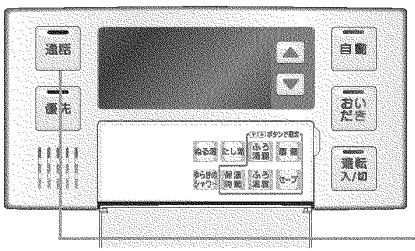
138-R006型だけの機能です。他のリモコンをお使いの場合は、この頁と次頁は関係ありません。

●どのリモコンからでも通話できます。運転スイッチの「入」「切」に関係なく通話できます。

138-R006型の台所リモコン



138-R006型の浴室リモコン



画面表示／補足

1 浴室リモコンの 通話 を押します。

●通話スイッチのランプ(黄)が点灯して、「ピーッピピピ」という呼び出し音が鳴ります。
このとき台所リモコンでは通話スイッチのランプ(黄)が点滅して、「ピーッピピピ」という呼び出し音が鳴ります。

2 通話できます。

お願い
・通話しながらリモコンのスイッチを操作したりリモコンをたたいたりすると、通話先のリモコンから大きな音が出ますのでご注意ください。これは故障ではありません。

●呼び出し音が鳴り終わってからリモコンに向かってゆっくり話をすると、台所リモコンで声が聞こえます。台所リモコン側で通話スイッチが押されている間は、浴室リモコンの通話スイッチのランプ(黄)は点滅します。この間は台所リモコンからの声が聞こえます。再び浴室リモコンから話したいときは、通話スイッチのランプ(黄)が点滅から点灯に変わってからゆっくりと話しはじめてください。

●台所リモコンからの通話中(浴室リモコンの通話スイッチのランプ(黄)が点滅中)でも、浴室リモコンの通話スイッチを押すと浴室から通話できるようになります。(浴室リモコンの通話スイッチのランプ(黄)が点滅から点灯に変わります)

3 通話を終了する。

●台所リモコンからの通話状態が終了してから約1分たつと、通話スイッチのランプ(黄)が消灯します。浴室リモコン側からしか通話をしなかった場合は、通話スイッチを押してから約1分で終了します。途中で止めたいときは、浴室リモコンの通話スイッチを再度押して、通話スイッチのランプ(黄)を消灯させてください。

台所から浴室へお話する

画面表示／補足

1 台所リモコンの 通話 を押したままにします。

●通話スイッチのランプ(黄)が点灯して、「ピーッピピピ」という呼び出し音が鳴ります。
このとき浴室リモコンでは通話スイッチのランプ(黄)が点滅して、「ピーッピピピ」という呼び出し音が鳴ります。

2 通話できます。

お願い
・通話しながらリモコンのスイッチを操作したりリモコンをたたいたりすると、通話先のリモコンから大きな音が出ますのでご注意ください。これは故障ではありません。

●通話スイッチを押したままリモコンに向かってゆっくり話をすると、浴室リモコンで声が聞こえます。通話スイッチから指をはなすと、通話スイッチのランプ(黄)が点滅します。点滅中は浴室リモコンからの声が聞こえます。再び台所リモコンから話したいときは、再度通話スイッチを押しながら話してください。

3 通話を終了する。

●通話が終了してから約1分たつと通話スイッチのランプ(黄)が消灯します。
途中で止めたいときは、台所リモコンの通話スイッチを押して、通話スイッチのランプ(黄)を消灯させてください。

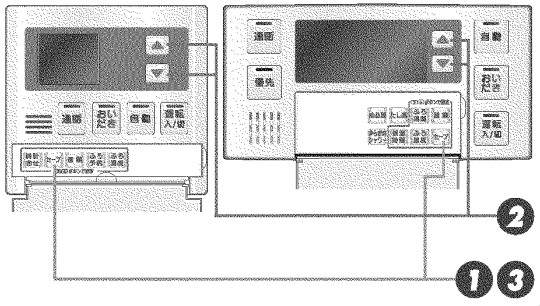
お願い
・通話の際は浴室または脱衣所(台所)の扉を閉めてください。扉を開けた状態で通話すると、ハウリング(キーンという大きな音)が起こることがあります。
・シャワーや浴室暖房乾燥機をお使いの際は、騒音によってインターホンが聞こえにくくなりますので、一時シャワーなどの使用を中止してください。
・台所リモコンの周囲に換気扇などがあると、騒音で通話が聞こえにくくなりますので、一時換気扇などの使用を中止してください。
・通話の際はリモコンから約50cmはなれた距離で話してください。
・言葉が途切れたり、声が小さいときは、リモコンに近付いて話してください。
・通話音量や通話の呼び出し音の大きさは変更できません。

お知らせ
・浴室リモコンと台所リモコンの両方から同時に話すことはできません。通話スイッチのランプ(黄)が点灯している側が話をする側になります。
・おふろの自動運転やおいだきなどのふろ運転中も通話できますが、通話スイッチが点灯または点滅中のリモコンでは、この間の音声(「おふろが沸きました」など)やメロディー・操作確認音は出なくなります。
・通話中に運転スイッチなどを操作すると、スイッチを押した音が相手に聞こえることがあります。
・通話スイッチのランプ(黄)が点灯(または点滅)している間(通話中)は、時計合わせやふろ温度・ふろ湯量(水位)の設定・音声やメロディーの音量・セーブモードの設定の変更はできません。
・使用環境によっては通話音声に雑音が混ざったり、通話音声が一瞬途切れることがありますが、これはリモコンの故障ではありません。

リモコン表示を節電する（セーブモード）

●各リモコンごとに設定できます。
●セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的とした機能です。セーブモードが「On」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。
●お買い上げの際には、セーブモードは「On（入）」に設定されています。
・138-R006型で、インターホン（通話スイッチ）使用中は設定できません。

台所・増設リモコン　浴室リモコン



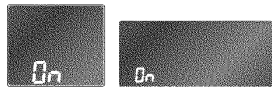
● 風呂入/切 が「入」「切」どちらの状態でも、セーブ は操作できます。

1 リモコンのフタを開け、セーブを押す。

●表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

画面表示／補足

台所・増設リモコン　浴室リモコン



※『On』になっている場合は、すでにセーブモードになっています。

2 「OFF」になっている場合は、▲または▼を押して「On」にする。

3 セーブを押す。

●『設定しました』とお知らせして設定が完了します。
●設定を解除するときは1～3の操作で「OFF」にします。

画面表示／補足

※セーブを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

お知らせ

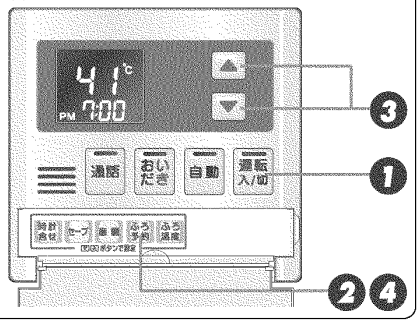
・リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、風呂入/切 のランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先 のランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、優先 以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
※▼ ▲ 風呂入/切 以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
・湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電（セーブモード）機能は働きません。
・台所リモコンは、予約中も節電（セーブモード）機能は働きません。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「On」になります。

お好きな時間におふろを入れる（予約運転）

●台所リモコンで設定します。
（浴室・増設リモコンにはこの機能がありません）
●必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。
（14ページ参照）

・138-R006型で、インターホン（通話スイッチ）使用中は設定できません。

台所リモコン



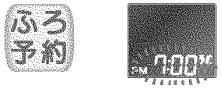
画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

●点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 台所リモコンのフタを開け、ふろ予約 を押す。

●表示画面に「予約」表示と予約時間が点滅します。



3 ▼ または ▲ を押して、予約時刻を設定する。

お願い
・浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
・予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分後以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。

※予約時刻のセット方法は、14ページの「時計を合わせる」の②を参照ください。

4 ふろ予約 を押す。

●『設定しました』とお知らせして、操作が完了します。
●予約を解除したいときは、もう一度、ふろ予約を押してください。「予約」表示が消灯します。

台所リモコン

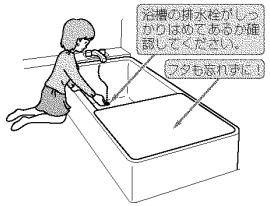
（午後8：00に設定した画面表示）

※ふろ予約を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※運転入/切を「切」にすると予約が解除されます。
予約中は運転入/切を「入」の状態にしておいてください。

画面表示／補足

5 浴槽に排水栓とフタをする。



●湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディーが鳴り、音声で『おふろが沸きました』とお知らせします。このとき表示画面には、右図の画面表示のように「保温」表示が点灯し、保温運転に入ります。

台所リモコン　浴室リモコン

※予約運転の場合は、湯はり完了5分前のお知らせはしません。
（注）予約運転の場合は、予約時刻の約30分前から湯はり運転を開始します。なお、浴槽の大きさや設定湯量・湯はり温度・給水圧・給水温などの条件によっては、湯はり完了時刻と予約時刻がズレることもありますが、異常ではありません。
※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻に大きなバラツキが出ることがありますが異常ではありません。
※増設リモコンはブザーでお知らせします。

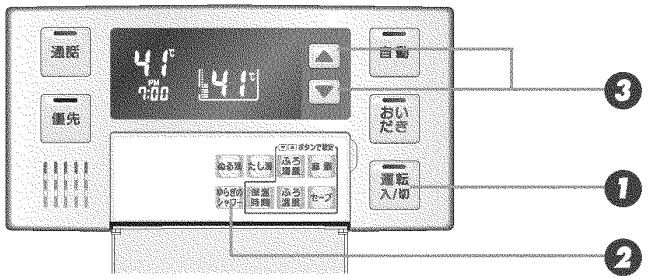
お知らせ
・ 3 の操作で決めた予約時間は運転入/切を「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、 1 2 の操作を行ってください。
・毎日同じ時刻に湯はり（おふろ沸かし）をする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日 1 2 4 5 の操作を行ってください。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

ゆらぎのシャワーを使う

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

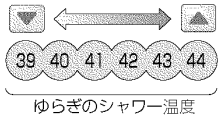
●点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ゆらぎのシャワーを押す。

●表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
●浴室リモコン以外のリモコンが優先権（17ページ参照）を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、優先のランプ（オレンジ）が点灯します。

3 ▼または▲を押して、シャワーの温度を設定する。

●設定できる温度は39～44℃の6段階です。

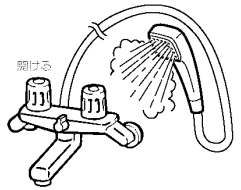


※給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワーを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

画面表示／補足

4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

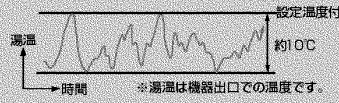
●ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は③で設定した温度のお湯が出ます。
●シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。



※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

お知らせ

・ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

⚠警告

●高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
●やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
●下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
・妊娠中の方　・医者から入浴を禁じられている方
・お酒を飲んだあとや深酒をされた方　・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠注意

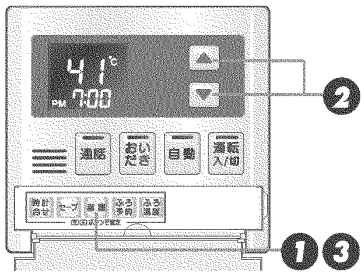
●給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
●サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

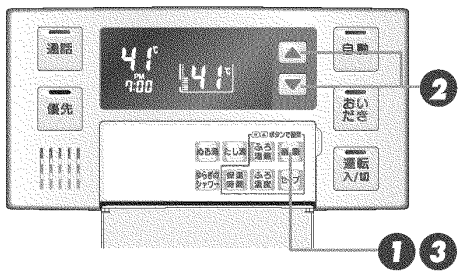
音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する

●各リモコンごとに設定できます。(増設リモコンにはこの機能がありません)
- 138-R006型で、インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。また、インターホンの音量は変更できません。

台所リモコン



浴室リモコン



- 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

画面表示／補足

1 リモコンのフタを開け、音量 を押す。

- 表示画面に音量が「-」「0」「1」「2」「3」で表示されます。

台所リモコン

浴室リモコン

2 ▼または▲を押して、音量を変更する。

- お買い上げの際には中(標準)にセットされています。
  音声と湯はり完了の音楽の音量については、下表のように変わります。

▼▲スイッチを押したときにお知らせする音声		リモコンの表示	音声	湯はり完了の音楽
▲を押す	(ピッ) 音声は大です	3	大	大
初期設定	(ピッ) 音声は標準です	2	中	中
▼を押す	(ピッ) 音声は小です	1	小	小
▼を押す	(ピッ) 音声を消します	0	なし	中(ブザー音)
▼を押す	(ピッ) 音を消します	—	なし	なし

- 音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。

3 音量 を押す。

- 設定が完了します。

※ 音量 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

( )内は同時に出る電子音など、○○℃は設定される温度

	操作するスイッチ・条件など				浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声
浴室リモコンでの操作	運転(「入」にする)		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
			給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)	
			給湯設定温度変化あり	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	
			給湯設定温度変化あり	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	給湯温度が変更されました
	給湯温度▲ 給湯温度(60℃設定)		浴室リモコン優先のとき		(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
					(上がるメロディー)あついお湯が出ます 給湯温度を60℃に設定しました	あついお湯が出ます
	給湯温度▼				(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度▼または▲		台所リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
	自動		スイッチを押したとき		(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
			湯はり終了5分前	音量設定大・中・小	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます
				音量設定音声消	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
			自動湯はり終了時	音量設定大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
				音量設定音声消	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
	おいだき		スイッチを押したとき		(ピッ)おいだきをします	
	たし湯		スイッチを押したとき		(ピッ)お湯をたします	
	ぬる湯		スイッチを押したとき		(ピッ)水をたします	
	ふろ温度		▲		(上がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
			▼		(下がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
	ふろ湯量		▲		(上がるメロディー)	
			▼		(下がるメロディー)	
	ゆらぎのシャワー・保温時間・ふろ温度・ふろ湯量・音量		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	音量	▲を押す	3		(ピッ)音声は大です	
		初期設定	2		(ピッ)音声は標準です	
		▼を押す	1		(ピッ)音声は小です	
		▼を押す	0		(ピッ)音声を消します	
		▼を押す	—		(ピッ)音を消します	
	呼び出し(138-R005)				(押している間ピーッピーッ)	(ピーッピピピと5回)
	通話(138-R006)				(ピーッピピピ)	(ピーッピピピ)

	操作するスイッチ・条件など				台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声
台所リモコンでの操作	運転(「入」にする)		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
			給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度▲		台所リモコン優先のとき		(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度(60℃設定)				(上がるメロディー)あついお湯が出ます 給湯温度を60℃に設定しました	あついお湯が出ます
	給湯温度▼				(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度▼または▲		浴室リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
	自動		スイッチを押したとき		(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
			湯はり終了5分前	音量設定大・中・小	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます
				音量設定音声消	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
			自動湯はり終了時	音量設定大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
				音量設定音声消	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
	ふろ温度		▲		(上がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
			▼		(下がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
	音量	▲を押す	3		(ピッ)音声は大です	
		初期設定	2		(ピッ)音声は標準です	
		▼を押す	1		(ピッ)音声は小です	
		▼を押す	0		(ピッ)音声を消します	
		▼を押す	—		(ピッ)音を消します	
	時計合せ・ふろ予約		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	おいだき		スイッチを押したとき		(ピッ) おいだきをします	おいだきをします
			沸き上がり		(音楽) おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
	通話(138-R006)				(ピーッピピピ)	(ピーッピピピ)

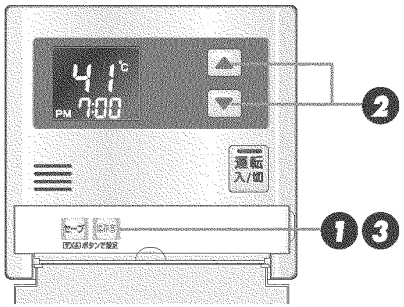
便利な使いかた

増設リモコンの操作音を消す

操作音を消す（増設リモコン）

●増設リモコン 138-R003 で操作します。
増設リモコンの操作音を消音にしたいときに使用します。

増設リモコン

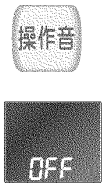


● 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

画面表示／補足

1 増設リモコンのフタを開け、操作音 を押す。

●表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。



※「OFF」になっている場合はすでに音を消した設定になっています。

2 「On」になっている場合は、▲ または ▼ を押して「OFF」にする。

●「OFF」にしたときは「ピッピッ」と鳴り、
●「On」にしたときは「ピッピピピ」と鳴ります。

3 操作音 を押す。

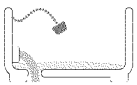
●設定が完了します。
●設定を解除するときは①～③の操作で「On」にします。

※ 時計 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

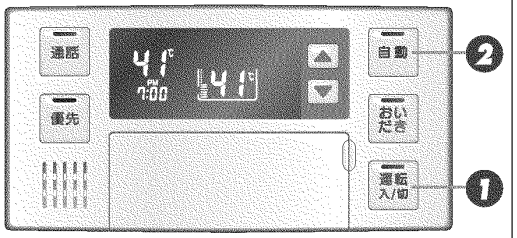
おふろから出たあとに

セルフクリーン機能

●全自動タイプの機器の場合のみご利用いただけます。
全自動タイプでは、自動運転や予約運転でおふろを沸かしたあとにおふろのお湯を抜くと、ふろ配管内に残ったお湯を自動で洗い流すセルフクリーン機能がついています。
お買い上げの際には、セルフクリーン機能は「入」に設定されています。



浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

●点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

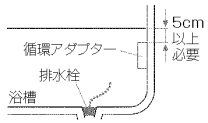
2 自動 のランプ（赤）が消灯していることを確認する。

●消灯していない場合は、自動 を押します。

3 浴槽の排水栓を抜く。

●残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約5リットルのふろ設定温度のお湯が出て配管の汚れを洗い流します。このとき表示画面には、自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。

●排水栓を抜くときに、循環アダプターの上端より上に約5cm以上の水位があれば「セルフクリーン機能」がはたらきます。



● 自動 を「切」にするとしばらくポンプが回ります。浴槽の排水栓を抜くのは「切」にして1分以上経過後（ポンプ停止後）にしてください。

お知らせ

・ 運転入/切 を「切」の状態で残り湯を排水しても「セルフクリーン機能」ははたらきません。
・セルフクリーン運転中に給湯（シャワー）使用すると、セルフクリーン機能は解除されます。

暖房の使いかた

この頁は給湯暖房機をお使いの場合のみお読みください。

●放熱器や床暖房リモコンで操作します。

⚠警告

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
  - ・疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
  - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

1 暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。（放熱器（暖房）の取扱説明書もご覧ください）

- 燃焼中は表示画面に燃焼表示（🔥）が点灯します。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

故障かな？と思ったら

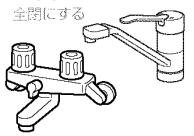
故障表示が点滅する

002	110	123	173	312	331	433	543	640	720	991	993	
032	111	140	190	313	350	502	610	643	721	920		
100	113	161	252	321	393	520	611	661	723	930		
101	120	163	290	322	430	521	613	662	900	903		
103	121	170	310	323	432	523	632	710	901	990		

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に上図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1. ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

2. お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。



3. 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

4. 再び使用してみてください。

故障表示が032・161・632の場合

- 再度使用する際には、下記の点に注意してください。

故障表示	原　因	処　置
032	排水栓をしないで、自動運転をした。断水していた。（全自動タイプ）	断水していないか確認し、浴槽の排水栓を閉めてから自動運転をしてください。
161	給湯中にお湯の温度が設定温度よりも上がりすぎたため。	給湯栓を開いて流量を多くして、お湯を出してみてください。
632	おいだき運転時に、浴槽のお湯（水）が足りなかった。（浴槽リモコンのおいだきスイッチを押したとき以外）	浴槽の排水栓を閉め、浴槽の水位が循環アダプター上端から5cm以上高くなるようにお湯（水）を張ってから、おいだきしてください。
	おいだき運転時に、浴槽の排水栓が抜けていた。	
	循環アダプターのフィルター詰まりなど。	循環アダプターのフィルターを掃除し、正しく取り付けた上で、おいだきをしてください。

再使用しても、故障表示が点滅する場合は…

100・101・103を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となりますので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

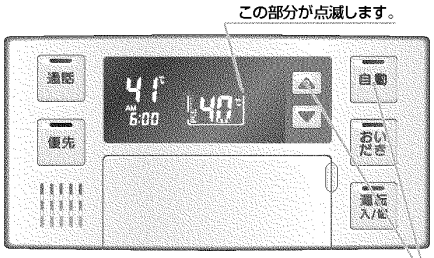
※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高い温度（約50℃）のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

知っておいてください 機器移設の再設定

全自動タイプの給湯暖房機・ふろ給湯器をお使いのお客様で、増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の スイッチを押しながら、 スイッチを1秒以上押し続けてください。
記憶内容が消去され、下図のように浴槽のマークが点滅します。



スイッチを押しながら スイッチを1秒間以上押す。
（運転スイッチ「入」、自動スイッチ「切」、通常表示状態で操作）

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

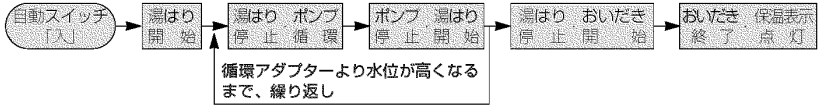
浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くかかったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 自動スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転のはたらき（例）



試運転の終了まで20～30分かかります。

5. 試運転が完了し、浴槽サイズと水位を記憶しました。

知っておいてください アフターサービスについて

■アフターサービスについて

- ●アフターサービス・保証については、機器本体に準じます。
- ●機器本体の保証書は、機器本体の取扱説明書にあります。必ず「販売店・お買上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- ●当社は、保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- ●保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- ●無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。